



取付け説明書



防音・断熱内窓
インプラス テラスタア

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。 ※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

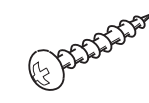
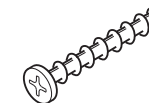
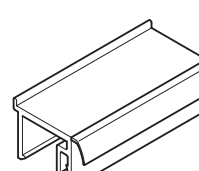
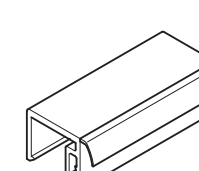
▲注意

●丁番固定ねじ・ハンドル受け固定ねじは必ず取付けてください。障子が脱落する原因となります。

■取付け上のお願い

- 図中の記号は使用するねじ・部品の種類を表します。「■使用部品一覧表」を参照の上で使用ください。
- 必ず指定のねじを使用してください。
- 上・下枠は水糸などを張って曲がりのないように取付けてください。
- 窓枠強度不足防止のため、ねじで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。
- ソリや伸びを防止するため、直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいので、ぶつけたりこすったりしないでください。軽い傷がついてしまった場合は、市販のメラミンフォームなどの研磨剤で軽くこすると目立たなくなります。
- 組立ての際は、樹脂部材をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 樹脂部材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。

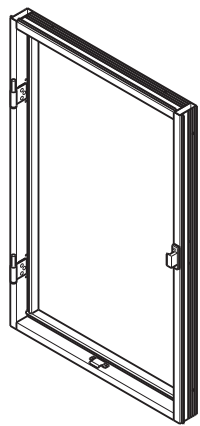
■使用部品一覧表

<p>a</p>  <p>トラスタッピンねじ φ4.0×25</p>	<p>b</p>  <p>特平タッピンねじ φ4.0×35</p>
<p>c</p>  <p>戸当り材(上用)</p>	<p>d</p>  <p>戸当り材(下用・縦用)</p>

■取付け順序

1 取付け開口部の確認

2 枠の取付け



■取付け詳細

1 取付け開口部の確認

- ①取付ける開口部H1～H3、W1～W3の寸法差が3mm以内であることを確認してください。(図-1)
 - ②取付ける開口部のそれぞれのたわみが、図2に示す量以内であることを確認してください。(図-2)
- ※開口部の寸法差やたわみが限度をこえている場合は、枠との間にライナーを敷いて調整してください。(その際発生した枠と開口のすき間には、コーキング材(市販品)でふさいでください。)

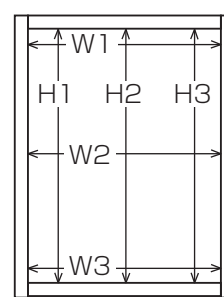


図1

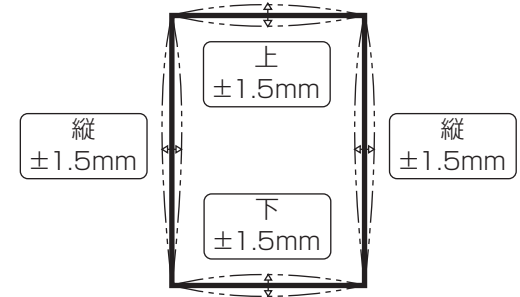
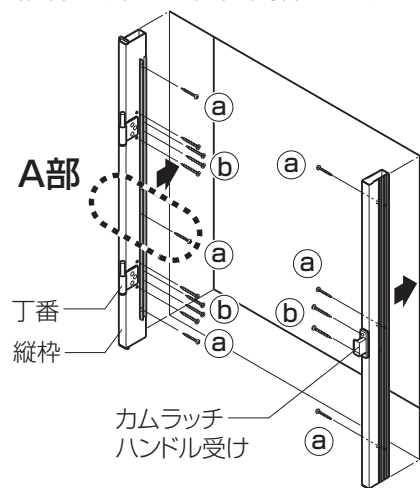


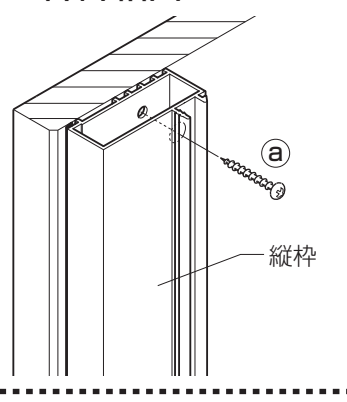
図2

2 枠の取付け

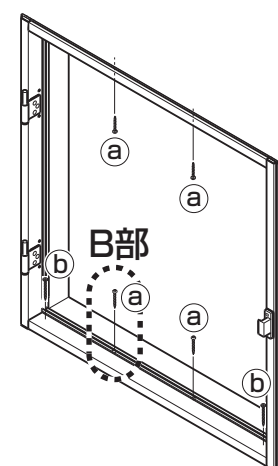
- ①開口部に縦枠をはめ込み、ねじa・bで固定します。縦枠と外窓の位置関係が一定になるように取付けます。



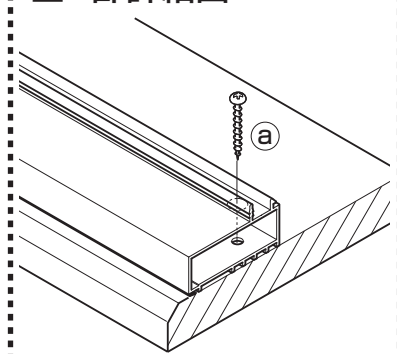
■A部詳細図



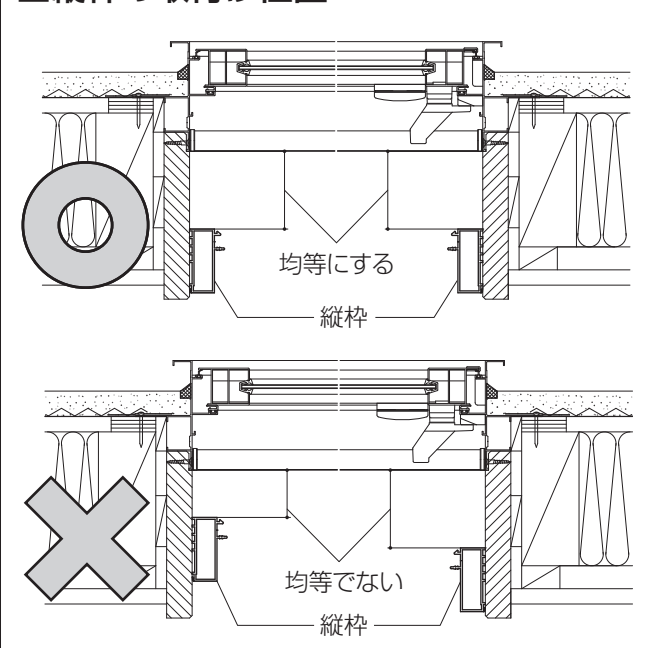
- ②開口部の上下枠をはめ込み、ねじaで固定します。



■B部詳細図



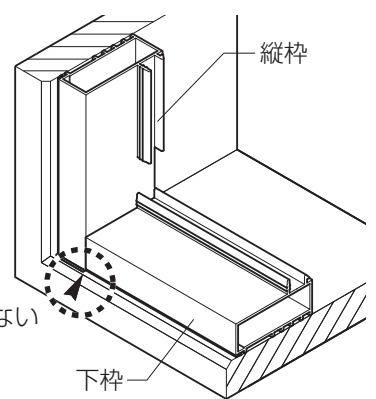
■縦枠の取付け位置



■取付け上の留意事項

- ※縦枠と上下枠のつなぎ目に段差がないように取付けてください。

つなぎ目に段差がないようにする。

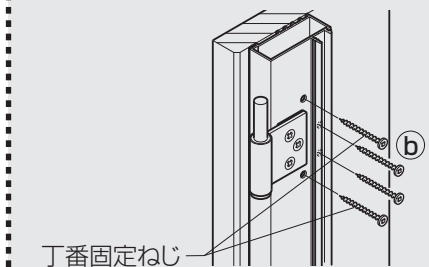


※下枠端部2カ所は丁番・ハンドル受け固定ねじbで固定してください。

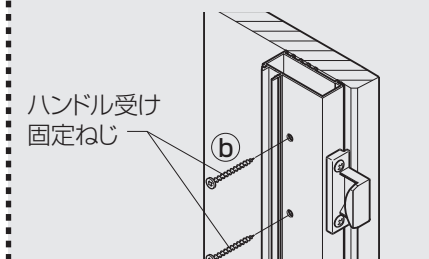
▲注意

- 障子の脱落防止のため、丁番固定ねじ・ハンドル受け固定ねじは必ず取付けてください。障子が脱落する原因となります。

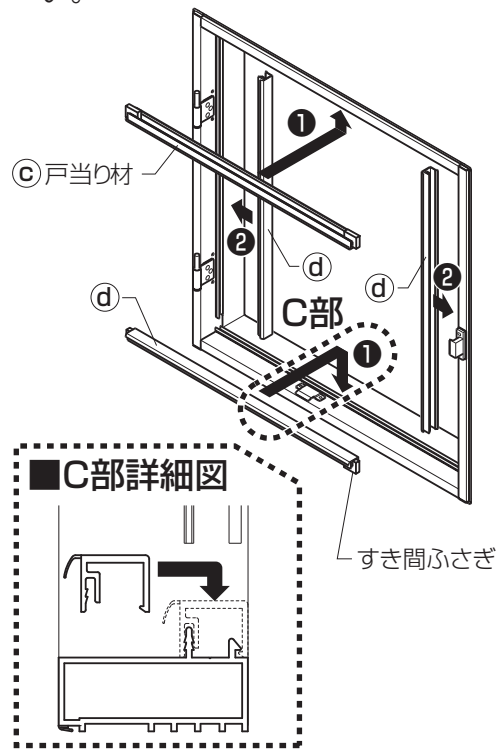
■丁番部詳細図



■ハンドル受け部詳細図



③戸当り材を上下→縦の順に取付けます。
 ※かたい場合は当て木をしてハンマーでたたいて取付けてください。
 ※戸当り材(上用)に張付けてある上シールは、取付け後はがしてください。

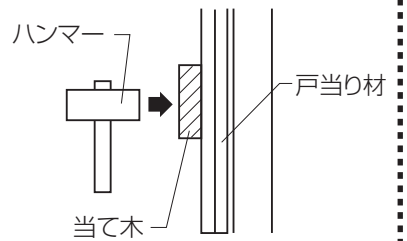


お願い
 ※戸当り材は縦用が2本、上用と下用が各1本ずつあり、上用と下用の端部には、すき間ふさがが付いています。また、縦用と上用、下用で長さが異なりますので、サッシ寸法を参考に長さを確認して取付けてください。

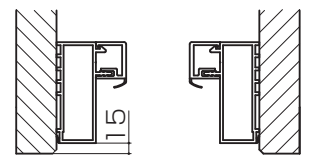
	姿図	戸当り材長さ(mm)
戸当り材(上用) ※上シールが張付けてあります。		W-39
戸当り材(下用)		W-39
戸当り材(縦用)		H-69

※H・Wはサッシ基本寸法を示します。

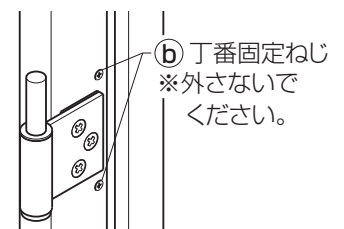
お願い
 ※樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。



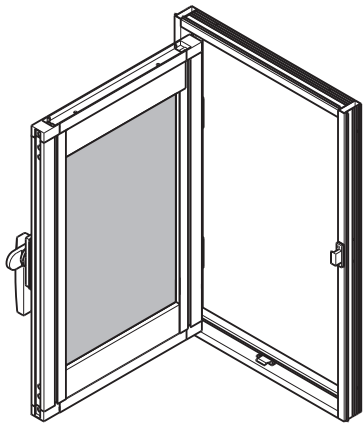
お願い
 ※右図の寸法が15mm以上の場合、吊込みの際、障子と上額縁が干渉することがあります。その場合は枠の上部丁番を一度外して吊込んでください。



※丁番は丁番固定ねじ⑥が付いていることを確認してから外してください。丁番固定ねじを付けずに丁番を外すと裏板が落下し、丁番を再び取付けることができなくなります。



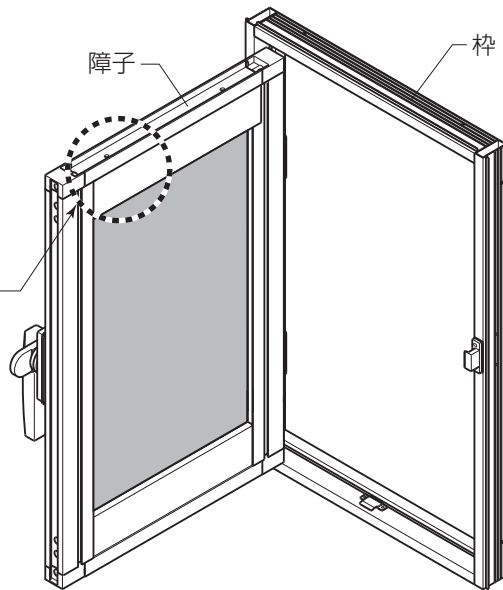
3 障子の吊込み



3 障子の吊込み

①障子を90°以上開き、上の丁番から順に位置を合わせて吊込みます。

ロットNo.表示位置
 トステムラベル
 上棧室内側:戸先側

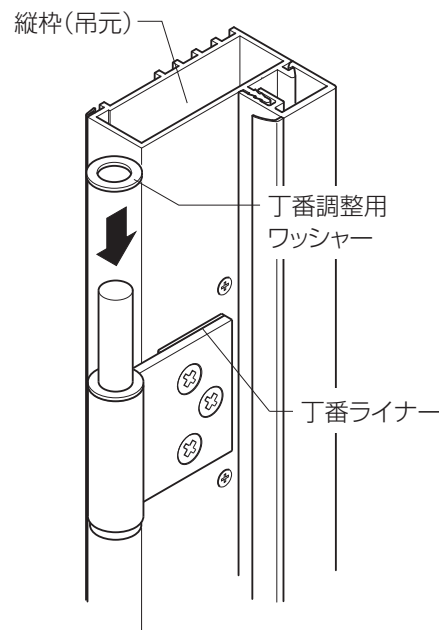


■建付け調整

1 丁番の調整

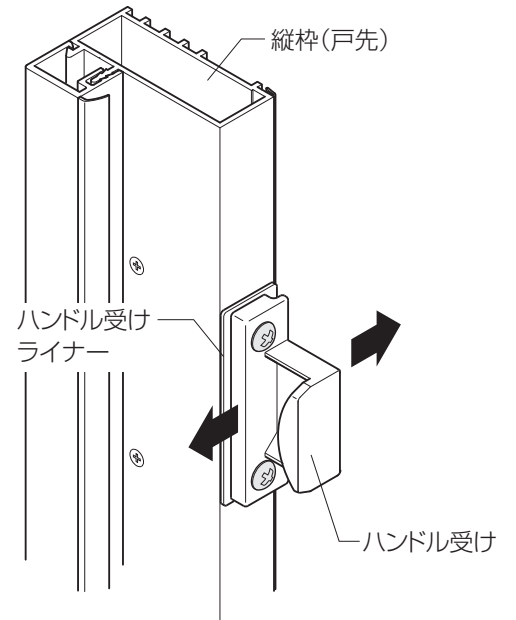
- 丁番調整用ワッシャー
 丁番に差込むことで、障子を1mm上げることができます。
 - 丁番ライナー
 取外すことで、障子の垂下がり調整や縦のチリ調整ができます。
- ※丁番用調整ワッシャーは障子に同梱されています。

お願い
 ※すき間防止のため必ず調整してください。



2 カムラッチハンドルの調整

- ハンドル受けライナー
 取外すことで、戸先の引寄せを強くすることができます。
- ハンドル受け
 取付けねじをゆるめて、左右に動かすことでハンドルと受けのかけ代を調整できます。



3 吊下り防止車受けの調整

- 吊下り防止車受けライナー
 障子がかかるなどして、吊下り防止車と受けの当たりが強い場合に外してください。

